事業所名	一般社団法人ライフワーク協会 就労支援センターハーテス						
住所	〒532-0011 大阪市淀川区西中島4丁目5番22 レクシア西中島皿 303						
電話番号	06-6476-9231						

(I)労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		40
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	0	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点

①80点 ②70点 ③55点 ④45 点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ)生産活動						
①前々年度及び前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上						
②前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上		5				
③前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満						
④前々年度及び前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満	0	点				

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

	(皿)多様な働き方(※)		
0	①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	
0	②利用者を職員として登用する制度		
	就業規則等で定めている	0	
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
0	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	
	④フレックスタイム制に係る労働条件		
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		35
	⑤短時間勤務に係る労働条件		33
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
0	<u>⑥時差出勤制度に係る労働条件</u>		
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	
	⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
0	⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	
	小計 (注1)	9	,

事業所番号	2719101111
管理者名	西川 良美
対象年度	2021(令和3)年度

(Ⅳ) 支援力向上(※)		
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上であった		
参加した職員が半数以上であった	0	
② 団修、学会等又は学会誌等において発表	_	
1回の場合		
2回以上の場合	0	
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
どちらか一方のみの取組を行っている	0	
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	0	35
⑤職員の人事評価制度	_	
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している		
◎ ⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	0	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。		
⑧ I S Oが制定したマネジメント規格等の認証等	•	
都道府県知事が適当と認める I SOが定めた 規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
小計 (注2)	9	点
(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7	: 25点、1~	-5:15点

.....

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	0	10 点

項目					点数				
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点		25点		40点		5
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		35
地域連携活動	0点				10点				10

		合計		
1	25		点	/200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績Ⅰ~Ⅳ)

			(Ⅰ)労働	時間				
前年度(2021(令和3)年度)		(1) 23 (90)	ਮਹਾਂ ਕਿ				
雇用契約を締結していた全ての 利用者における延べ労働時間	26, 137	時間	雇用契約を締結していた質べ利用者数	<u>₹</u> 6, 456	人	利用者の1日の平 均労働時間数	4. 0	時間
			(Ⅱ)生産	活動				
会計期間 (9月~8月) 前々年度 (2019 (令和元·2))年度)	_			_			
生産活動収入から経費を除いた額	190, 554	円	利用者に支払った賃金 総額	23, 158, 251		収支	▲ 22, 967, 697	円
前年度(2020(令和2・3)年 生産活動収入から経費 を除いた額	E度) 3, 695, 653] _m	利用者に支払った賃金総額	24, 688, 911	T _m	収支	▲ 20, 993, 258	Ħ
			(皿)多様な	働き方				
前年度(2021年度)における	5実績(<u>全体表「(皿)多様な</u>	働き方」の	<u>の各項目において「就業規則</u>	等で定めており、前年度の実	績がある」	と選択した場合に実	<u>績を記載</u>)	
	於検勧奨	◎職員◎うち	日本を職員として登用するとして登用する。 日本は雇用継続期間が6月1名は前年度末日まで雇用	0 名 □	◎在 [⊊] ※実施 就業	ミ勤務を行った人 した期間:4月16		31 名
④フレックスタイム制に係る ◎フレックスタイム制を活用し ※実施した期間:●月●日~ 就業時間(コアタイム):●時 職務内容: ○○○	た人数 ● 名 ●月●日	◎短時 ※実施 就業ほ	時間勤務に係る労働条件 時間勤務に従事した人数 した期間:●月●日~ 時間(短時間):●時●: 内容: ○○○	7 ● 名	◎時差 ※実施 就業 就業	を出勤制度に係る を出勤制度を活用 した期間:2月4日 時間(早出の場合) 時間(遅出の場合) 内容:軽作業	した人数	2名
◎時間単位取得を活用した人数◎計画的付与制度を活用した※取得した制度 有給休暇の計画的付与取得した期間:●月●日~	⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ⑧傷病休暇等の取得に関する事項 ◎時間単位取得を活用した人数 名 ◎計画的付与制度を活用した人数 名 ※取得した制度 「有給休暇の時間単位取得」 ※取得した内容: 適応障害 取得した期間:3月3日~3月31日 就業時間: 10時00分~15時00分 取得日数・時間 ●日 ●時間 就業時間: 10時00分~15時00分 職務内容:内職及び軽作業 (※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載							
前年度(2021年度)における	字结 (人)(ま「(取) まだも	ф L		力向上				
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している ②研修実施回数 外部 1回 対象職員数 うち研修受講者数 ※研修名 令和3年度就労支 研修講師 実施日・受講者数 2022年	所修会又は内部研修会	②研修 ◎研修 ※研修 ※明施 ※掲載	5、学会等又は学会誌等 5、学会等又は学会誌等 をしている回数 、学会等名 ピア	手において発表 において 2 回 マサポート研修 月 28 日 〇	◎先並 ◎他の ※先並 実施 ※他の)事業所の視察・	は 受け入れ ・実習の実施している 実習を受け入れている 一般社団法人ワーク 2月 21日 月 日	5 <u> </u>
 ④販路拡大の商談会等への ◎販路拡大の商談会等への ※商談会等名 土屋念珠店商主催者名 藤木 裕哉 日時 3/16 14:00-15:30 内容 商談会 ※商談会等名 白石商談会主催者名 佐藤 航平日時 3/10 13:00-14:00 内容 商談会 IT関連 	加回数 2 回談会	○職員○当該人事評評うち昇	他の人事評価制度 他の人事評価制度を整備 成人事評価制度を周知し で価制度の制定日 で価制度の対象職員数 と給・昇格を行った者 、事評価制度の周知方法	.ている 名 名	○ピフ○当記を受験※配置就業	ア サポーターの配 アサポーターを配 核ピアサポーター 受講している 置期間 4月1日~ 時間 13:30~ 内容 生活支援	置している は「障害者ピアサポート砭 3月31日 17:00	マーマー マーマー マーマー マーマー マーマー マーマー マーマー マーマ
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以 福祉サービス第三者評価を ※評価を受けた日 第三者評価機関 ○○	- 受けている ● 日	◎ I S 規格 *認証	Oが制定したマネジス Oが制定したマネジス 等の認証等を受けてい を受けた日 ● 月 等の内容 ○○○	ント	(※) 宯	績のうち1事例を記載		_

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	一般社団法人ライフワーク協会
尹未川石	就労支援センターハーテス
住 所	大阪府大阪市淀川区西中島4丁目5-22
1	レクシア西中島Ⅲ303
電話番号	06-6476-9231

事業所番号	2719101111
管理者名	西川 良美
対象年度	令和3年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

提携先:株式会社ブレス・ロジスティクス 実施期間:2021年6月25日~現在継続中

業務内容:倉庫外業務 参加利用者人数:3名

<目的>

- ・物流前の整備
- ・物流全体の作業効率を上げる
- ・利用者の技術向上

<成果>

物流業務を通して社会貢献もでき、連携先の方からも利用者 の作業姿勢について評価を得られることができました。ま た、今後の課題点については作業の正確さ、作業スピードに ついても考え、更に提携先及び社会に貢献できるよう努めて いきたいと考えます。

<活動の様子>





連携先の企業等の意見または評価

屋外作業ということで、天候や気温の影響が大きい中、皆様、元気に活躍して下さっており、現場への貢献度が 非常に高いと感じております。誤仕分けや作業遅延が一切なく、これまでクレーム0件を継続できております。 今後も継続して連携させていただきたいと考えております。引き続き、宜しくお願い致します。

連携先企業名	株式会社ブレス・ロジスティクス	担当者名	古谷 真吾
建拐兀正未 石	休式芸社プレス・ロジスティッス	担当有有	日子二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十

事業所名	ー般社団法人ライフワーク協会 就労支援センターハーテス II						
住 所	〒532-0011 大阪市淀川区西中島4丁目6-15 ミツフ第3ビル6階						
電話番号	06-6795-9231						

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		40
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	0	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点

①80点 ②70点 ③55点 ④45 点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ)生産活動		
①前々年度及び前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上		
②前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上		5
③前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満		
④前々年度及び前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満	0	点

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

		(Ⅲ)多様な働き方(※)
		① ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度
		就業規則等で定めている
	0	就業規則等で定めており、前年度の実績がある
		②利用者を職員として登用する制度
	0	就業規則等で定めている
		就業規則等で定めており、前年度の実績がある
		◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
		 就業規則等で定めている
	0	就業規則等で定めており、前年度の実績がある
		④フレックスタイム制に係る労働条件
		就業規則等で定めている
35		就業規則等で定めており、前年度の実績がある
30		⑤短時間勤務に係る労働条件
		就業規則等で定めている
		就業規則等で定めており、前年度の実績がある
		◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件
		就業規則等で定めている
	0	就業規則等で定めており、前年度の実績がある
		⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
		就業規則等で定めている
		就業規則等で定めており、前年度の実績がある
		◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項
		就業規則等で定めている
	0	就業規則等で定めており、前年度の実績がある
Ė	9	小計 (注1)

 小計(注1)
 9
 点

 (※) 任意の5項目を選択すること
 (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

事業所番号	2719101186
管理者名	川上 剛志
対象年度 2021 (令和3) 年度	

(Ⅳ) 支援力向上(※)		
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上であった		
参加した職員が半数以上であった	0	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1 回の場合		
2回以上の場合	0	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
どちらか一方のみの取組を行っている	0	
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	0	35
⑤職員の人事評価制度		33
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している		
◎ ⑥ピアサポーターの配置	•	
ピアサポーターを職員として配置している	0	
⑦第三者評価	•	
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。		
⑧ I SOが制定したマネジメント規格等の認証等	•	
都道府県知事が適当と認める I SOが定めた 規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
小計 (注2)	9	点
(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~	~7:25点、1~	-5:15点

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	0	10

項目		点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点		25点		40点		5
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		35
地域連携活動	0点				10点				10

合計		
125	点	/200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績I~IV)

			(I)労働時	間				
前年度(2021(令和3)年 雇用契約を締結していた全ての 利用者における延べ労働時間	度) 25, 819	時間	雇用契約を締結していた延 べ利用者数	5, 903		利用者の1日の 平均労働時間数	4. 4	時間
会計期間(9月~8月)			(Ⅱ)生産活	可知				
前々年度(2019(令和元・ 生産活動収入から経費 を除いた額	2) 年度) 3, 998, 983		利用者に支払った賃金総額	26, 553, 965		収支	▲ 22, 554, 982	
前年度(2020(令和2・3) 生産活動収入から経費 を除いた額	年度) 3,636,640	_ 	利用者に支払った賃金総額	28, 440, 026	_ 	収支	▲ 24, 803, 386	_
を味いた做		<u> </u> #	(Ⅲ)多様な働	hき方	円			<u>_</u>
前年度(2021年度)におけ ①免許・資格取得、検定の ②免許・資格取得、検定の に関する制度を活用した人 ※取得を進めた免許等: 制度の活用内容: 食品	受検勧奨に関する制度)受検勧奨 、数 2名	②利用 ◎ ううち ◎ うき ※ 勤就 就	R J の各項目において「就業財 R 者を職員として登用す M として登用した人数 1名は雇用継続期間が6月 1名は前年度末日まで雇用 した日 ●年 ●) 形態: ○○○ 時間: ●時●分~● 内容: ○○○	「 る制度 ■ 名 に達している □ 継続している □	③在 写 ◎在写 ※実施 就業	启勤務に係る労 記勤務を行った。 した期間:202	働条件及び服務規律 人数 1年4月1日〜2022年3月 :10時00分〜15時00	
④フレックスタイム制に係◎フレックスタイム制を活用※実施した期間:●月●日就業時間(コアタイム):●職務内容: ○○○	した人数 ● 名 ~●月●日	◎短時※実施就業	時間勤務に係る労働条件 時間勤務に従事した人数 した期間:●月●日~ 時間(短時間):●時●ダ	● 名 ●月 ● 日	◎時差※実施就業	時間(早出の場合		分
⑦有給休暇の時間単位取得 ◎時間単位取得を活用した人 ◎計画的付与制度を活用し ※取得した制度 有給休暇 計画的付 取得した期間: ●月●日 取得日数・時間 ●日	数 ● 名 た人数 ● 名 の時間単位取得 □ 与制度 □ ~●月●日	◎傷病※取得取得就業	病休暇等の取得に関する 病休暇等を取得した人数 した内容: 頭部打撲そ した期間:9月19日~10 時間: 10時00分~15時 内容:内職及び軽作業	1 名 - の他 月2日	(※)当	該制度等を活用した	⊂任意の1名の実績を記載	
			(IV) 支援力	向上				
前年度(2021年度)におけ ①研修計画に基づいた外部 ②研修計画を策定している ②研修実施回数 外部 11 対象職員数 うち研修受講者数 ※研修名 令和3年度就労支 研修講師 実施日・受講者数 2022	研修会又は内部研修会	②研¶ ◎ 発表 ※研集学 ※ 掲載	学会等又は学会誌等 次学会等又は学会誌等 最している回数 、学会等名 ピアサ 日 11月 誌等名 〇〇〇	において発表 において 2 回 ポート研修 28 日	◎先進◎他の※先道実施Ⅰ※他の	事業所の視察・実置 生的事業者名 -	集習の実施している 習を受け入れている - 般社団法人ワークワ 2月 21日	☑ □ 一ク 1 人 ● 人
④販路拡大の商談会等への◎販路拡大の商談会等への※商談会等名 (株)アー主催者名 株式会社ダロ時 10月 20内容 マンション清掃業)参加回数 2回 クフィールド商談会 イキチ 日	◎◎ 人人う当	他の人事評価制度 他の人事評価制度を整備 体人事評価制度を周知し 評価制度の制定日 評価制度の対象職員数 は合い。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	ている 名 名	○ピア○当該を受※配置就業	受講している 期間 4月1日	置している は「障害者ピアサポート研修 3~3月31日 ~13:30	\[\]
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年 福祉サービス第三者評価 ※評価を受けた日 ● 第三者評価機関 ○C	īを受けている □ 月 ● 日	◎ I S 規格 ※認証	S O が制定したマネジメ S O が制定したマネジメ S 等の認証等を受けてい を受けた日 ● 月 等の内容 ○○○	ント る □ ● 日	(※)実	績のうち1事例を記	己載	

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	一般社団法人ライフワーク協会 就労支援センターハーテス II
住 所	大阪府大阪市淀川区西中島4丁目6-15ミツフ第3ビル6階
電話番号	06-6795-9231

事業所番号	2719101186
管理者名	川上 剛志
対象年度	令和3年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

提携先:賃貸経営パートナーズ株式会社 実施期間:2021年3月9日~現在継続中 業務内容:清掃業務及び付帯業務

参加利用者人数:3名

<目的>

- ・清掃業務を通して生活居住区の美化活動による、住民に向けた配慮かつ精神の向上。
- ・周辺道路の清掃活動による治安の維持
- ・利用者の技術向上

<成果>

利用者自身身近である生活居住区の清掃を通して、基礎日常清掃の質の向上、マンション、周辺道路の清掃で地域貢献もでき、連携先の方からも利用者の作業姿勢について高評価を得られることができました。また、今後の課題点については作業の正確さ、作業スピードについても考え、更に提携先及び地域に貢献できるよう努めていきます。





連携先の企業等の意見または評価

弊社管理物件の清掃業務を担当頂いており、丁寧な清掃、臨機応変なご対応で入居者様からも好評を頂いております。 従来の清掃業務では気付かなかった点の報告を受けたりと、積極的に情報を発信して頂きマンション美化、不具合改善に貢献 して頂いております。

いつも綺麗にしていただき現地から写真で細かな報告を頂いておりオーナー様にもわかりやすくご報告が出来ております。 仕事を依頼してよかったと感じております。

引き続きよろしくお願い申し上げます。

連携先企業名	賃貸経営パートナーズ株式会社	担当者名	大野 勲

事業所名	一般社団法人ライフワーク協会 就労支援センターハーテスⅢ
住 所	〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江1丁目20-21 フレッシュコア潮江2階
電話番号	06-6435-9931

(I) 労働時間					
①1日の平均労働時間が7時間以上					
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満					
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満					
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		40			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	0				
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満					
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満					
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点			

①80点 ②70点 ③55点 ④45 点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		
①前々年度及び前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上		
②前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上		5
③前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満		
④前々年度及び前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満	0	点

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(Ⅲ)多様な働き方(※)		
○ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	
◎ ②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	0	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	•	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	
④フレックスタイム制に係る労働条件	·	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		35
⑤短時間勤務に係る労働条件	·	33
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	·	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ 8傷病休暇等の取得に関する事項	•	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	
小計 (注1)	9	点

事業所番号	2813004435
管理者名	山川 典子
対象年度	2021 (令和3) 年度

(Ⅳ) 支援力向上(※)		
① 団 の ① 団 修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上であった		
参加した職員が半数以上であった	0	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合	0	
③視察・実習の実施又は受け入れ	·	
どちらか一方のみの取組を行っている	0	
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	0	35
⑤職員の人事評価制度		00
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している		
◎ ⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	0	
⑦第三者評価		
・ 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。		
⑧ I SOが制定したマネジメント規格等の認証等	+	
が 都道府県知事が適当と認める I SOが定めた 規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
小計 (注2)	9	点
(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7	: 25点、1~	・5:15点

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	0	10 点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点		25点		40点		5
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		35
地域連携活動	0点				10点				10

	合計		
125		点	/200点

从力 	文援A型事業所におけ	る人コプ衣(夫棋	1 ~ 10)		
	(Ⅰ)労働	時間				
前年度(2021(令和3)年度)	_				T	
雇用契約を締結していた全ての 利用者における延べ労働時間 23,759	雇用契約を締結していた ベ利用者数	5, 834		利用者の1日の平 均労働時間数	4. 1	時間
	(Ⅱ)生産	桂活動				
会計期間(9月~8月)						
前々年度(2019(令和元・2)年度)	利用者に支払った賃金		Г			-
全族いた額 4, 157, 575	刊用名に又払うた員並 総額	20, 423, 373	円	収支	▲ 16, 265, 798	円
前年度(2020(令和2·3)年度)						
生産活動収入から経費 5,803,742 を除いた額	利用者に支払った賃金 円 総額	21, 004, 617	円	収支	▲ 15, 200, 875	円
	(皿)多様な	は働き方	[''' L			<u> </u>
前年度(2021年度)における実績 (<u>全体表「 (Ⅲ) 多様</u>			があること	・選択した場合に生	≧績を記載)	
① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 ◎免許・資格取得、検定の受検勧奨	②利用者を職員として登用 ◎職員として登用した人数	する制度 ● 名		別務に係る労働 別務を行った人	条件及び服務規律 ^数	2 名
に関する制度を活用した人数 1名	◎うち1名は雇用継続期間が6		<u> </u>	ガカと ロ フ た へ	**	
※取得を進めた免許等: 食品衛生責任者講習	◎うち1名は前年度末日まで雇		*** ***** ***** *****	た期間:7月1E		
制度の活用内容: 食品を扱う会社の業務	*登用した日 年 勤務形態:	月 日		^{面(在宅勤務):} 容:内職業務	10時00分~15時00分 パソコン業務	·
	就業時間: 時 分~	, 時 分				
	職務内容:					
④フレックスタイム制に係る労働条件	⑤短時間勤務に係る労働条	件	⑥時差出	当動制度に係る	労働条件	
◎フレックスタイム制を活用した人数 ● 名	◎短時間勤務に従事した人	数 ● 名	◎時差出	出勤制度を活用	した人数	2 名
※実施した期間:●月●日~●月●日	※実施した期間:●月●日~	●月●日	※実施し	た期間:3月1E	3~3月31日	
就業時間(コアタイム):●時●分~●時●分	就業時間(短時間):●時●)分~●時●分	*** ***** ***** *****		: 9時30分~14時30分	
職務内容:	職務内容: 〇〇〇		就業時 職務内		:10時30分~15時30 乍業	分
			19012311	H : 721	175	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	⑧傷病休暇等の取得に関す	る事項				
◎時間単位取得を活用した人数 ● 名	◎傷病休暇等を取得した人					
◎計画的付与制度を活用した人数※取得した制度「有給休暇の時間単位取得	※取得した内容: うつ病					
** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	取得した期間:2月8日~4	月7日				
取得した期間:●月●日~●月●日	就業時間: 10時00分~1					
取得日数・時間 ●日 ●時間	職務内容:内職及び軽作業	Ę	(※) 当該制	度等を活用した任	E意の1名の実績を記載	
	(IV) 支拍	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
並左座(2021年座)におはて宝徳(444年)(1922年2月		及力向上				
前年度(2021年度)における実績 (<u>全体表「(IV) 支援</u>						
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	②研修、学会等又は学会誌			実習の実施又		7 🗆
◎研修計画を策定している②研修実施回数 外部 3回/内部 ●回	◎研修、学会等又は学会誌発表している回数	きにおいて 2回			・実習の実施してい 実習を受け入れてい	
対象職員数 5 人	※研修、学会等名 ピア	サポート研修			が継続支援施設ワーク	
うち研修受講者数 4 人 ※研修名 感染対策研修	実施日 3 ※学会誌等名	月 27 日	実施日 ※他の事	/ 参加者数 ፯ 業 訴 夂	2月21日	1 人
研修講師 メディパスアカデミー	掲載日	月 日		/ 参加者数	月 日	,
実施日・受講者数 2021年8月25日 4 人	発表テーマ					
④販路拡大の商談会等への参加	⑤職員の人事評価制度			ナポーターの配		
◎販路拡大の商談会等への参加回数 2回	◎職員の人事評価制度を整	······································		トポーターを配 。。		√
	◎当該人事評価制度を周知人事評価制度の制定日	している 📙		:アサホーター ŧしている	は「障害者ピアサポート	団優」
主催者名 友宗 いさむ	人事評価制度の対象職員数	名	※配置期	月間 4月1日·	~3月31日	
日時 3月 15日 内容 軽作業	うち昇給・昇格を行った者 当該人事評価制度の周知方		就業時 職務内		~15:00 採昌	
171 <u>1</u>	一成八字可圖剛及以向外力。		ላዓ. 1.7) የ ነ		100 PC	
⑦第三者評価	⑧ISOが制定したマネジ	メント規格等の認証等				
◎前年度末日から過去3年以内に	◎ISOが制定したマネジ	メント				
福祉サービス第三者評価を受けている □	規格等の認証等を受けて	いる				
	※認証を受けた日 ●	月 ● 日				
第三者評価機関 〇〇〇	規格等の内容					
			(※)実績σ)うち1事例を記載	ž	

年 3 月 1 日

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	一般社団法人ライフワーク協会 就労支援センターハーテスⅢ
住 所	兵庫県尼崎市潮江1丁目20番21号 フレッシュコア潮江2階
電話番号	06-6435-9931

事業所番号	2813004435
管理者名	山川 典子
対象年度	令和3年度

2022

地域連携活動の概要

<活動内容>

提携先: MKサービス株式会社

実施期間:平成28年5月~現在継続中 業務内容:工場内清掃業務及び付帯業務

参加利用者人数:3名

<目的>

- ・工場内清掃を通した地元企業との連携
- ・地元企業と連携を取り地域に貢献する
- ・利用者の技術向上

<成果>

清掃業務や配膳業務などを通して工場内での地元企業様への地域貢献ができ、提携 先の方からも利用者の作業姿勢について高評価を得られることができました。ま た、今後の課題点については更に徹底された清掃のクオリティ向上についても考 え、更に提携先及び地域に貢献できるよう努めていきます。

<活動の様子>





連携先の企業等の意見または評価

就労支援センターハーテスと提携し、障がいをお持ちの利用者にわかるように 1 つ 1 つ説明して覚えてもらいました。真面目に取り組み丁寧に作業するかたが多く感心しました。大きな声で挨拶もでき従業員様からも褒めて頂いております。清掃という作業に興味を持って一般就職された利用者さんのことを聞いたときは嬉しく思いました。今後もスキルを身に着けてもらい自信をもってもらい一般就職への手助けができればと思っています。

連携先企業名	MKサービス株式会社	担当者名	三栗野

事業所名	一般社団法人ライフワーク協会 就労支援センターハーテス本町
住所	〒541-0054 大阪市中央区南本町2丁目1-1 本町サザンビル 901
電話番号	06-6266-3131

(I) 労働時間				
①1日の平均労働時間が7時間以上				
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満				
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満				
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		40		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	0			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満				
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満				
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点		
①80点 ②70点 ③55点 ④45 点 ⑤40点 ⑥	30点 ⑦20	点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動				
①前々年度及び前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上				
②前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上				
③前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満				
④前々年度及び前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満	O	点		

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

	(Ⅲ)多様な働き方(※)		
0	①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	
0	②利用者を職員として登用する制度		
	就業規則等で定めている	0	
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
0	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	
	④フレックスタイム制に係る労働条件		
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		35
	⑤短時間勤務に係る労働条件		33
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
0	⑥時差出勤制度に係る労働条件		
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	
	⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
0	⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	
	小計 (注1)	9	占

事業所番号	2719401016
管理者名	梶原 義克
対象年度	令和3年度

○ ① ① 付修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上であった ○ 参加した職員が半数以上であった ○ ② 研修、学会等又は学会誌等において発表 ○ 1回の場合 ○ ② 回以上の場合 ○ ③ 視察・実習の実施又は受け入れ ○ どちらか一方のみの取組を行っている ○ いずれの取組も行っている ○ ④ 販路拡大の商談会等への参加 1回の場合	
参加した職員が半数以上であった ② ②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回の場合 ② 回以上の場合 ③ ③視察・実習の実施又は受け入れ どちらか一方のみの取組を行っている いずれの取組も行っている ③ ④販路拡大の商談会等への参加	
②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回の場合 ○ 2回以上の場合 ○ ③視察・実習の実施又は受け入れ どちらか一方のみの取組を行っている いずれの取組も行っている ○ ④販路拡大の商談会等への参加	
1回の場合	
2回以上の場合 ◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ どちらか一方のみの取組を行っている いずれの取組も行っている ◎ ④販路拡大の商談会等への参加	
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ どちらか一方のみの取組を行っている ○ いずれの取組も行っている ○ ④ 取路拡大の商談会等への参加	
どちらか一方のみの取組を行っている いずれの取組も行っている ● ④販路拡大の商談会等への参加	
いずれの取組も行っている 	
◎ ④販路拡大の商談会等への参加	
1 回の場合	
2回以上の場合	35
⑤職員の人事評価制度	00
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している	
◎ ⑥ピアサポーターの配置	
ピアサポーターを職員として配置している	
⑦第三者評価	
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。	
⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等	
都道府県知事が適当と認める I SOが定めた 規格その他これに準ずるもの認証を受けている	
小計 (注2) 8 (注2) 8 (注2) 8以上:35点。6~7:25点。1~	

(※)任意の5項目を選択すること

(注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅴ)地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	0	10 点

項目					点数				
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点		25点		40点		5
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		35
地域連携活動	0点				10点				10

	合計		
125		点	∕200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績Ⅰ~Ⅳ)

			(Ⅰ)労働	時間				
前年度(2021(令和3)年度	<u>.</u>		(- 7) 5 2 3	- 31-3				
雇用契約を締結していた全ての 利用者における延べ労働時間	23, 976	時間	雇用契約を締結していたる ベ利用者数	5, 364		利用者の1日の平 均労働時間数	4. 5	時間
			(Ⅱ)生産	活動				
会計期間(9月~8月) 前々年度(2019(令和元・2	2) 年度)	_						
生産活動収入から経費を除いた額	1, 673, 418	円	利用者に支払った賃金総額	19, 790, 684	円	収支	▲ 18, 117, 266	円
前年度(2020(令和2・3) 3 生産活動収入から経費 を除いた額	牛皮) 1, 336, 960	Ħ	利用者に支払った賃金総額	26, 422, 830		収支	▲ 25, 085, 870	円
	(Ⅲ)多様な働き方							
前年度 (2021年度) における	る実績 (<u>全体表「 (Ⅲ) 多様な</u>	働き方」	の各項目において「就業規則	等で定めており、前年度の	<u>実績がある」</u>	と選択した場合に写	<u> </u>	
 ②免許・資格取得、検定の語に関する制度を活用した人業取得を進めた免許等:食品制度の活用内容:食品を扱い力に係のフレックスタイム制を活用しままでは、 ※実施した期間:●月●日へ就業時間(コアタイム):●日職務内容: ○○○ ⑦有給休暇の時間単位取得の時間単位取得を活用した人数の計画的付与制度を活用した人数の計画的付与制度を活用した。 ※取得した制度 有給休暇の計画的付与取得した期間:●月●日へ 	①免許・資格取得、検定の受検勧奨 ②利用者を職員として登用した人数 0名 ①原する制度を活用した人数 1名 事物得を進めた免許等:食品衛生責任者請習 ②力51名は雇用無線期間が6月に達している ○方51名は麻甲無線期間が6月に達している ○京51名は雇用無線期間が6月に達している ○京51名は麻甲性療用きが成けている ○京51名は麻甲性療用きが良たしている ○京51名は麻甲性療用きで属中表で展下機能している ○京51名は麻甲性療用を持まって展別を活用したります。 ○京51名は麻甲性療用を持まって展別を表現している ○京51名は麻甲性療用と表現した男子のたりを表現する事業 ○京51名は麻甲性療用を表現している ○京51名は麻甲性療用を表現している ○京51名は麻甲性療用を表現している ○京51名は麻甲性療用を表現している ○京51名は麻甲性療用を表する際に養まります。 ○京51名は麻甲性療用を表現している ○京51名は麻甲性療用を表現している ○京51名は麻甲性療用を表現している ○京51名は麻甲性療用を表現している ○京51名は麻甲性療用を表現している ○京51名は雇用を表現とないる ○京51名は雇用を表現を表現している ○京51名は雇用を表現を表現している ○京51名は雇用を兼している ○京51名は雇用を表現とないる ○京51名は雇用を表現を表現している ○京51名は雇用を表現を表現している ○京51名は雇用を表現を表現した場所に係る労働条件 ○京51名は雇用を表現を表現した場所に係る労働条件 ○京51名は展析の容 ○京61日の「日本の方面のの時のの時を表現した場所のの方面の表現を表現した場所の方面の表現を表現した。表現した場所の方面の表現を表現した場所の方面の表現を表現した場所の表現を表現した場所の表現した場所の表現した場所の表現した場所の表現した場所の表現した場所の表現した場所の表現した場所の表現した場所の表現した場所の表現した場所の表現した場所の表現した場所の表現した場所の表現した場所の表現した場所の表現した場所の表現した場所の表現した場所の表現した。表現したまれてはまたますと表現した。表現したますは表現した場所の表現した場所の表現した。表現した場所の表現した。表現したますと表現した。表現した場所の表現した場所の表現した場所の							
W 4-4				力向上				
前年度(2021年度)における ①研修計画に基づいた外部 ②研修計画を策定している ②研修実施回数 外部 3位対象職員数 うち研修受講者数 ※研修名:虐待防止等 研修講師 実施日・受講者数 2021年	研修会又は内部研修会 ☑ ☑/内部 0回 6人 6人	②研修 ②研修 発表 ※研修 実施 ※学会 掲載	、学会等又は学会誌等、学会等又は学会誌等している回数学会等名ピア3 (誌等名	Fにおいて発表 Fにおいて 1回 サポート研修の報告 7 27日 O	◎先進◎他の※先進実施E※他の	事業所の視察・	は受け入れ ・実習の実施してい 実習を受け入れてい 2 社団法人ワークワーク 2 月 21 日	る 🗌
◎当該人事評価制度を周知している◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」								
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年月 福祉サービス第三者評価 ※評価を受けた日 第三者評価機関 ○○○	を受けている 月 ● 日	◎ I S 規格 ※認証	Oが制定したマネジ ス Oが制定したマネジメ 等の認証等を受けてし を受けた日 ● 月 等の内容 ○○○	ント vる □ I • 日	(※) 実績	もももも もまま もまま もまま もまま しゅう もっぱ まま しゅう もっぱ あいま しゅう	龙	

月 1

日

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	一般社団法人ライフワーク協会 就労支援センターハーテス本町
住 所	大阪市中央区南本町2丁目1-1 本町サザンビル901
電話番号	06-6266-3131

事業所番号	2719401016
管理者名	梶原 義克
対象年度	令和3年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

連携先:金剛鋲螺株式会社

実施期間:2019年9月26日から現在継続中 業務内容:製造業務 ねじの検査作業

参加者利用人数:1名

<目的>

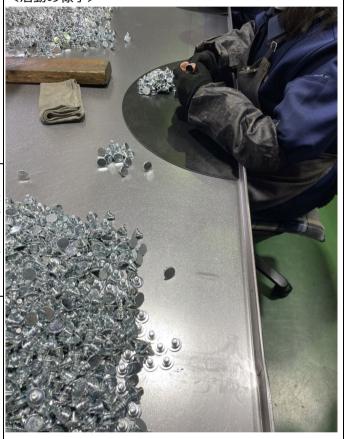
作業を通して主に、車、飛行機、携帯電話などの部品、生活に必要な 日用品に使うねじの提供で地域貢献ができ、提携先の方からも利用者 の作業姿勢について高評価を得られることができました。

今後の課題については、作業の正確さに加え作業スピードの向上、生産性を意識し取り組み、提携先及び地域に貢献できるよう努めていきます。

<成果>

- ・製造業務、検査作業を通した地元企業との連携
- ・地元企業と連携をとり地域に貢献する
- ・利用者の技術向上

<活動の様子>



連携先の企業等の意見または評価

「モノ作りや検査作業を通して、地域活動に寄与し、お客様にもたいへん 満足していただいていると認識しています。今回、就労支援センターハーテス と連携し、障がいを持った方の受入れを行ったことで、働く機会の確保と 自立した社会生活の確立に貢献できたものと思っています。

長年作業をされている方を見ると、その手際の良さに障がいを持っている ことを感じさせない流れるような身のこなしで、作業の成果も、高く評価できると 好評です。」

連携先企業名	株式会社金剛鋲螺	担当者名	牧原 俊矢
			İ

事業所名	一般社団法人ライフワーク協会 就労支援センターハーテス V
住 所	〒660-0882 兵庫県尼崎市昭和南通4丁目27-1 武田大和ビル502
電話番号	06-6418-9332

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		40
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	0	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点
180点 270点 355点 445 点 540点 高	30占 (7)20	占 ②5占

①80点 ②70点 ③55点 ④45 点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		
①前々年度及び前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上		
②前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上		5
③前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満		
④前々年度及び前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満	0	点

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(Ⅲ)多様な働き方(シ	Ķ)	
◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関す	る制度	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績	iがある O	
②利用者を職員として登用する制度	·	
就業規則等で定めている	0	
就業規則等で定めており、前年度の実績	iがある	
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	·	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績	iがある O	
④フレックスタイム制に係る労働条件	·	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績	iがある	35
<u>⑤短時間勤務に係る労働条件</u>	·	33
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績	がある	
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績	iがある O	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与	制度	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績	iがある	
◎ 8 傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績	iがある O	
小計 (注1)	9	#

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

事業所番号	2813005226
管理者名	須藤 明美
対象年度	2021(令和3) 年度

(Ⅳ) 支援力向上(*)	
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研	<u>肝修会</u>	
参加した職員が1人以上であった	0	
参加した職員が半数以上であった		
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合	0	
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
どちらか一方のみの取組を行っている	0	
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加	·	
 1 回の場合		
2回以上の場合	0	35
⑤職員の人事評価制度	·	30
- 人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している		
◎ ⑥ピアサポーターの配置	,	
ピアサポーターを職員として配置している	0	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。		
⑧ I SOが制定したマネジメント規格等の認	R証等	
都道府県知事が適当と認める I S O が定めた 規格その他これに準ずるもの認証を受けてい	3	
小計 (注2)	8	F
(注2) 8以 (注2) 8以	以上:35点、6~7:25点、1~	5 : 15

(V)地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	0	10 点

項目					点数				
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点		25点		40点		5
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		35
地域連携活動	0点				10点				10

		合計		
1	25		点	/200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績 I ~IV)

(I)労働時間							
<u> </u>							
三円 初めた 焼針し ていた ヘての	917 時間	雇用契約を締結していた延 ベ利用者数	6, 120		利用者の1日の平 均労働時間数	4. 1	時間
(Ⅱ)生産活動							
会計期間(9月~8月) 前々年度(2019(令和元・2)年度)							
生産活動収入から経費 5,750,16 を除いた額	0 円	利用者に支払った賃金 総額	21, 055, 166	円	収支	▲ 15, 305, 006	円
前年度(2020(令和2・3)年度)	0	利用者に支払った賃金	00 044 164	\neg	un ±	A 14 OFF 464	
を除いた額 7, 288, 70	円	総額	22, 244, 164	円	収支	▲ 14, 955, 464	円
		(Ⅲ)多様な働	き方				
前年度(2021年度)における実績 (<u>全体表</u>	・「(Ⅲ)多様な働き方」(<u>の各項目において「就業規則等</u>	<u>等で定めており、前年度の実</u>	€績がある」	と選択した場合に実	<u> (績を記載</u>)	
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関 ②免許・資格取得、検定の受検勧奨 に関する制度を活用した人数 ※取得を進めた免許等: 食品衛生責任者養成講習会 制度の活用内容: 今後の一般就労へ向けての資格取得 ④フレックスタイム制に係る労働条件	○職員 ○うち ○うち ※登用 勤務所 就業品	寺間: ●時●分~●	● 名 月に達している 用継続している ● 日	◎在宅 ※実施 就業品 職務店	勤務に係る労働: 勤務を行った人 した期間:2021/ 寺間(在宅勤務) 内容: 内職業別	'4/1〜2022/3/31 10:00〜15:00 第	2 名
	● 名 ◎短時 ※実施 時●分 就業8	間勤務に保る万働末円 間勤務に従事した人数 した期間:●月●日~● 寺間(短時間):●時●分 内容: ○○○		◎時差※実施就業	出勤制度を活用 した期間:2022年 寺間(早出の場合 寺間(遅出の場合	した人数 E2月3日~2022年2月2 ·):9:30~14:30 ·):10:30~15:30	2 名
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付 ◎時間単位取得を活用した人数 ◎計画的付与制度を活用した人数 ※取得した制度 有給休暇の時間単位取得計画的付与制度 財画的付与制度 取得した期間:●月●日~●月●日 取得日数・時間 ●日 ●時間	● 名 ● 名	休暇等の取得に関する 休暇等を取得した人数 した内容: 抑うつ状態な した期間:2021年11月9日 時間: 10:00~15:0 内容: 内職業務	2 名 など 日~2021年12月8日	(※) 当記	亥制度等を活用した任	意の1名の実績を記載	
		(Ⅳ) 支援力	向上				
前年度(2021年度)における実績(全体表						. 	
①研修計画に基づいた外部研修会又は内 ◎研修計画を策定している ◎研修実施回数 外部 1回/内部 11 対象職員数 うち研修受講者数 ※研修名 就労支援 研修講師 竹内一法 実施日・受講者数 3月 30日	☑ ② 研修 回	11 月 誌等名 OOO	こおいて 2 回 ポート研修 28 日	◎先進◎他の※先進実施目※他の	事業所の視察・3 的事業者名 一船 日/参加者数 202	・実習の実施している 実習を受け入れている 受社団法人ワークワー 2年2月21日 〇〇〇	5
④販路拡大の商談会等への参加◎販路拡大の商談会等への参加回数※商談会等名 Action One商談会主催者名 株式会社座右日時 2021年12月1日内容 清掃について	2 回 ◎ 職員 ◎ 当該 人事評 人事評 うち昇	の人事評価制度 の人事評価制度を整備し 人事評価制度を周知して 価制度の制定日 価制度の対象職員数 給・昇格を行った者 事評価制度の周知方法 〇〇〇		_ ◎ピア ◎当該 を受	講している 朝間 8月26日〜3 寺間 9時〜17	置している よ「障害者ピアサポート研 3月31日 時	子修」
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以内に 福祉サービス第三者評価を受けている ※評価を受けた日 ● 月 ● 日 第三者評価機関 ○○○	◎ I S 規格 ※認証:	Oが制定したマネジメンOが制定したマネジメン等の認証等を受けているを受けた日 ● 月序の内容 ○○○	√ ト	/V/\ ebe	≛のこと 1 専励を急ま		

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	一般社団法人ライフワーク協会 就労支援センター ハーテスV		
住 所	兵庫県尼崎市昭和南通4丁目27-1 武田大和ビル502号室		
電話番号	06-6418-9332		

事業所番号	2813005226		
管理者名	須藤 明美		
対象年度	令和3年度		

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 株式会社 白龍堂

実施日程 2022年2月10日

実施した生産活動 毎週月・火・木曜日に9:30~13:30の間 施設外就労の概要 ユニフォームのクリーニング検品業務、梱包業務

利用者数 等 参加した利用者は7名

<目的>

地域連携活動のねらい 障害を持った方の働ける現場 一般就労へ進む自信の一歩となる

地域にとってのメリット ユニフォームレンタルを通じてお客様に安心・

安全なユニフォームを提供する事

対象者にとってのメリット 利用者本人が社会に貢献することによって自信を

付け役立つ人に成長する事

<成果>

実施した結果 社内で障害を持った方への対する評価がアップした

得られた成果 生産性がアップし、数字的な結果が出た

課題占 各所によってはまだ完璧でないところもあり、職員や

利用者の方とともにミスが少なくなる方法を考えてい

かなければならない。

<活動の様子>





連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

お客様が求める品質を継続して提供していくために、人員確保という課題がありましたが、障害を待たれた方に 単純な作業をして頂く事により弊社のベテランスタッフの手を止めることなく活かされていることで一日の生産の 組立が以前より安定して行えるようになりました。よって生産性でも結果は出ています。

今後の連携強化に向けた課題

障害を持たれた方が自信をつけて成長していく場を展開できるよう今後も目標を持ち継続していくことが必要。

連携先企業名	株式会社 白龍堂	担当者名	五味 大記